

子どもの安全を 地域で 守る！

1月27日(月)に、県くらし安全安心課の協力依頼を受けて、児童下校の見守り活動が行われました。

栃木県では、プロスポーツチームと連携して、地域の防犯力を高めるとともに、多くの方に見守り活動に参加してもらえるように、「子どもの安全を地域で守る」を合言葉として取組をすすめています。

その一環として、今泉小において、県のマスコットキャラクターのとちまるくんなどによる見守り活動が行われました。

子どもたちは、校内放送で、県の職員の方から交通安全の話を聞いた後、とちまるくんやリリちゃん、トッキーに見守られながら、安全に注意して下校しました。



今泉地区では、すでに、子どもたちの安全を守るための地域の取組が進められています。

交通指導員の皆様を始め、PTA 生活指導部の役員の皆様、各学年の保護者の皆様、安全協会や防犯委員会の皆様など、多くの方々に子どもたちは守られています。大変心強いです。



また、子どもたちの安全面だけでなく、学習面や生活面においても、保護者や地域の皆様方にご協力をいただいています。

朝の読み聞かせ、花壇の整備、図書館の本の修繕、夏休みのぐんぐん教室、1年生の生活科、5年生の家庭科など様々な場面で支えていただいています。ありがとうございます。



子どもたちの発想を生かして！ ～委員会活動～

５・６年生の子どもたちは、それぞれ委員会に所属して、学校生活が楽しく豊かになるように考えて活動しています。そのいくつかをご紹介します。

スポーツ委員会 ミニスポーツイベント

スポーツ委員会では、今泉小の子どもたちが楽しく運動に参加できるように、ミニスポーツイベントを開催しました。

種目は、１・２年生はサッカーボーリング、３・４年生はポートボール、５・６年生はバレーボールです。

どの学年の参加者も、スポーツ委員会の５・６年生の説明を聞いて、楽しく活動できました。



福祉委員会 保育園と交流

福祉委員会では、バンビーニゆめの年長と年中の園児のみなさんとの交流会を開催しました。

これは、これから小学校に入学してくる園児のみなさんに、楽しみながら小学校のことを知ってもらおうと計画したものです。

園児のみなさんは、福祉委員会の子どもたちの説明を聞き、ランドセルや文房具の体験やゲームなどの活動を通して、楽しい時間を過ごしました。



保健委員会 病気やけがの予防

保健委員会では、子どもたちが元気で、安全に過ごせるように、様々な取組を行いました。

風邪やインフルエンザが流行する季節になり、病気の予防のために、校内放送で換気を呼び掛けたり、各教室で「あいうべ体操」（口の体操をして筋力をつけることで、鼻呼吸が習慣化されます。）の実演したりしました。

また、校内でのけがの予防に向けて、各教室で注意点を伝えることも行いました。

